

# 施工説明書

# 壁出サーモスタットバスシャワー混合栓

品番：34.200.979.XX

この説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。

## 施工の前に

- 本製品が十分に機能するように、この施工説明書の取付手順に従って作業を進めてください。
- この施工説明書に記載されていない方法で施工が行われ、故障等が発生した場合、製品の保証には一切応じかねます。
- 取付完了後は必ず製品に通水し、正常に機能することを確認してください。
- この施工説明書は、製品の最終使用者にお渡しください。

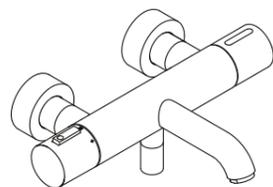
## 使用条件

- 推奨使用圧力 0.25MPa～0.5MPa
  - 推奨使用温度 65℃以下
  - 最低使用圧力 0.1MPa
  - 最高使用圧力 0.5MPa
  - 最高使用温度 90℃
- ※給水圧力が0.5MPaを超える場合は、減圧弁などで適正圧力に減圧してください

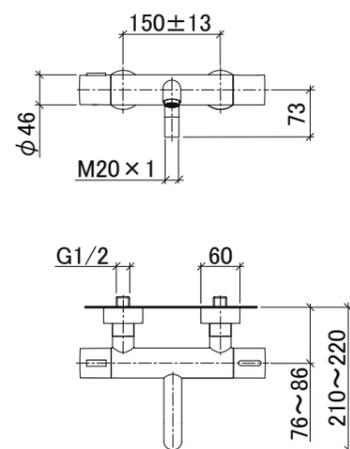
## 製品確認

品名：壁出サーモスタットバスシャワー混合栓  
品番：34.200.979.XX

- ※品番中の「X」は任意の数字
- ※33.200.979.XXは混合栓のみの製品です。

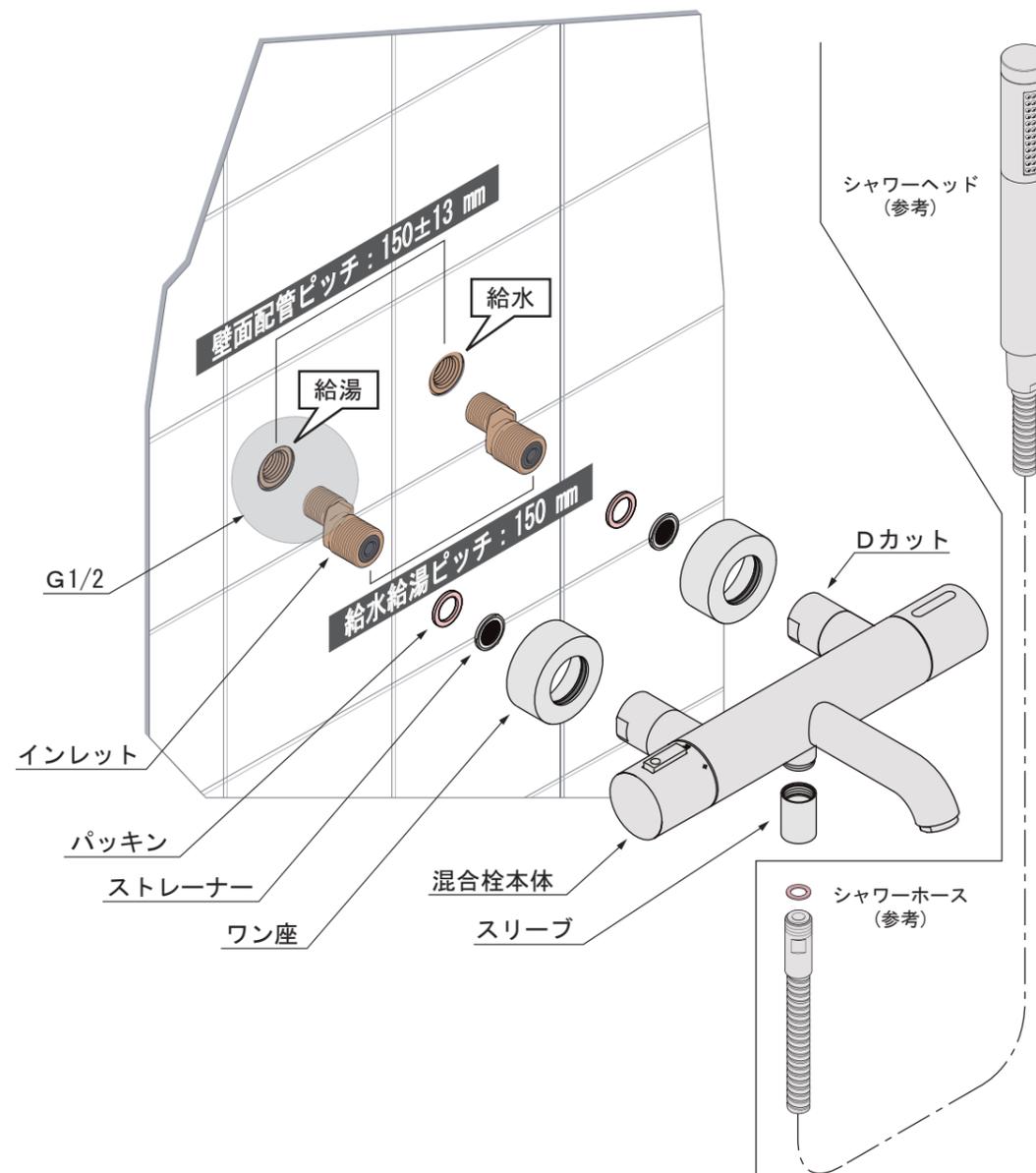


## ■寸法図



## 取付展開図

※ シャワーホースおよびシャワーヘッドは本製品には含まれません。



## 取付手順

※ 上記の **取付展開図** を参照しながら作業を進めてください。

### 1. 取付ピッチの確認

壁面配管ピッチ：150±13mm（給水・給湯取出口の中心間距離）

### 2. 配管内の清掃と給水給湯口の確認

壁面の給水・給湯取出口にフレキホース等を接続して通水し、配管内の清掃をします。また、向かって右側が給水口、左側が給湯口となっていることを必ず確認してください。

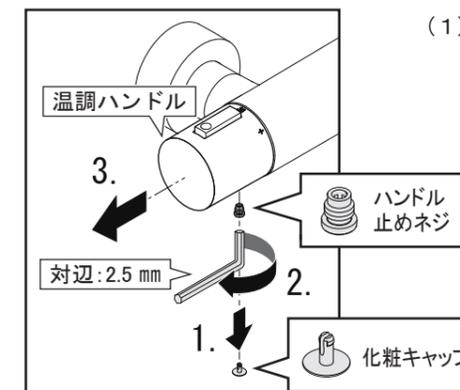
### 3. 部品確認

取付作業を始める前に、各部品が全てそろっていることを確認してください。

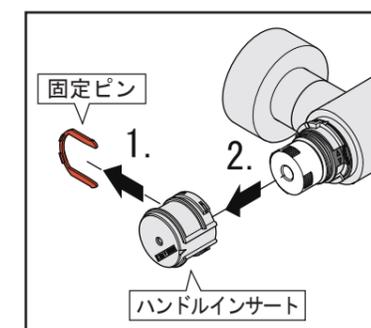
## 4. 混合栓本体の取付

- (1) インレットを壁面の給水管・給湯管へ確実に締め付けます。  
注意：締付後のインレット芯（混合栓本体側）は、ピッチが150mm、かつ同じ高さとなるように締め付けてください。ピッチや高さが異なっていると、混合栓本体を正しく取り付けることができません。
- (2) ワン座を混合栓本体の給水部・給湯部に通し、ボディ側に押し込みます。
- (3) 混合栓本体をインレットへ確実に固定します。  
注意：① 必パッキンを使用してください。  
② 混合栓本体の給水部・給湯部は袋ナットになっています。必ずDカット部に工具を掛け、確実に締め付けてください。
- (4) ワン座を壁面に接するところまで押し戻します。
- (5) スリーブを混合栓本体から取り外してシャワーホースに通します。  
注意：シャワーホース本製品には含まれません。
- (6) シャワーホースを混合栓本体に接続したら、スリーブを再び装着します。

## 5. サーモスタットの温度設定

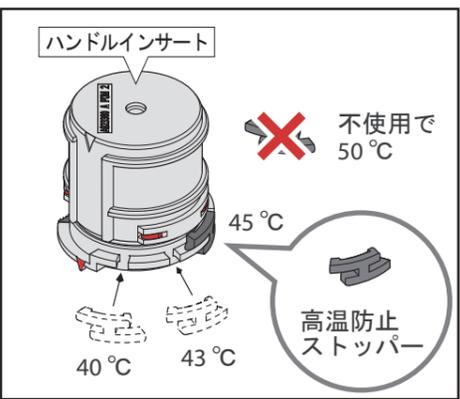


- (1) 化粧キャップを取り外し、さらにハンドル止めネジをゆるめて温度ハンドルを取り外します。

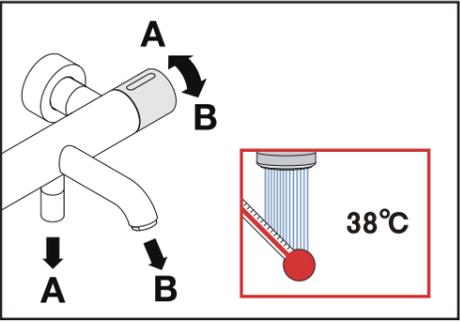


- (2) 固定ピンをハンドルインサートから抜き取ります。

**注意**  
固定ピンは両端を均等に引き抜いてください。

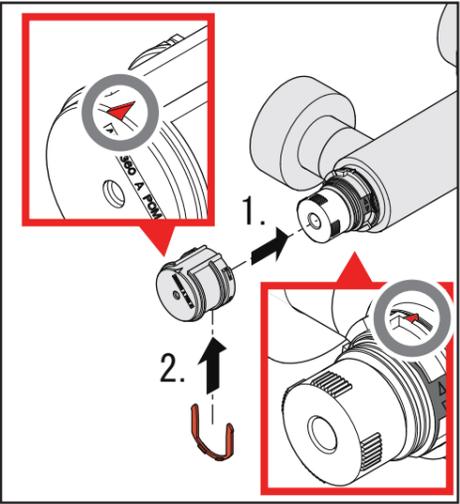
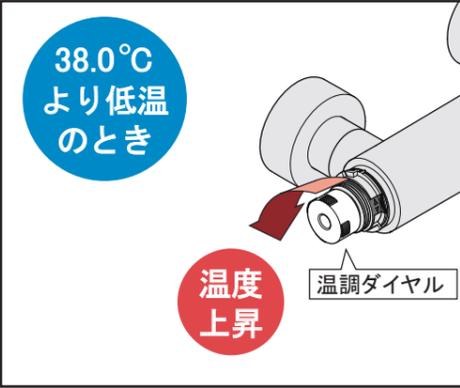


(3) 【高温防止ストッパーの設定】  
 高温防止ストッパーは、あらかじめ45°Cの位置に設定してあります。  
 高温防止ストッパーの装着位置を変更すると、本製品で設定できる最高温度を変更することができます。  
 設定は40°C/43°C/45°C/50°Cの4通りから選択してください。(左図参照)

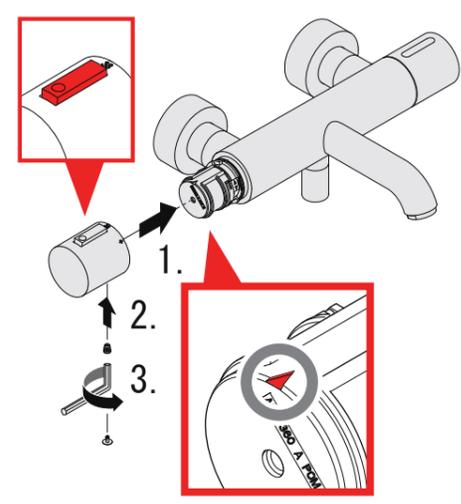


(4) 製品に通水し、末端器具からの吐水温度を計測します。  
 ※必ず湯温が安定してから計測を行ってください。

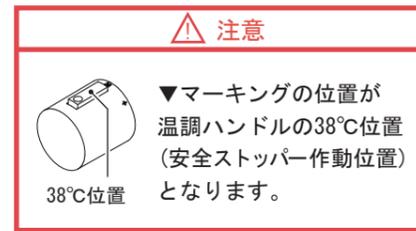
(5) 下図にしたがって温調ダイヤルを回し、吐水温度が38.0°Cとなるように調整します。



(6) ハンドルインサートの▼マーキングを、温調ダイヤルの▼マーキングに合わせて再び装着します。  
 このとき、温調ダイヤルが回転しないようにご注意ください。  
 キャップを奥まで差し込んだら、固定ピンを差し込みます。  
 この時は、温調ダイヤルが多少回転しても問題ありません。



(7) 温調ハンドルをハンドルインサートに差し込みます。  
 このとき、温調ハンドルの安全ストッパー位置を、ハンドルインサートの▼マーキング部の溝に合わせて差し込みます。



(8) ハンドル止めネジを締め付けて温調ハンドルを固定し、さらに化粧キャップを装着します。

通水確認

止水栓を開いて器具に通水します。  
 温調ハンドルを安全ストッパー作動位置(38°C)および解除位置(高温)に設定し、吐水温度と設定温度がほぼ一致していることを確認してください。  
 また、吐水時に各接続部からの水漏れがないことを確認してください。

※水漏れしている接続部がある場合は、該当する取付手順を参照しながら、接続方法および各部品が正しく使用されていることを確認してください。

取付完了